

## 長崎の秋のお祭り「長崎くんち」・「竹ン芸」

今年もシャギリの音が町をにぎわす季節がやってきました。全国的にも有名な「長崎くんち」は、諏訪神社の例大祭(1年で最も重要な祭典のこと)で、10月7日から9日の3日間にわたって行われます。その語源の由来は諸説ありますが、旧暦の9月9日の重陽の節句に行われたため、「9日(くにち)」が訛って「くんち」となったとする説が有力だそうです。異国情緒あふれる祭礼で、国の重要無形民俗文化財にも指定され、その豪華さとユニークさは見るものを圧倒します。長崎市立図書館がある興善町も今年は7つの踊町の1つとなっており、10月3日には庭見世、15日までは傘鉾の展示を図書館で行ないます。また、図書館の2階カウンター前では、くんちに関する本も取り揃えています。こちらもぜひご覧ください。

そして、「長崎くんち」の余韻も冷めぬ中、14日と15日には「竹ン芸」が行われます。こちらは長崎市伊良木の若宮稻荷神社に奉納されるもので、高さ11m余りの2本の青竹の上で、白装束に身をつつみ雄狐・雌狐に扮した2人の若者が命綱もつけずに、息を呑むような離れ技を披露します。そして、手ぬぐいや紅白の餅、生きたニワトリなどの縁起物を撒き観客に振る舞います。「よいしょ」の掛け声にあわせて、次々と繰り出すアクロバティックな技は、手に汗握らずして見ることはできません。

長い歴史を歩んで今日に至っている「長崎くんち」と「竹ン芸」。長崎の秋を彩る伝統芸能を心ゆくまで楽しみたいですね。



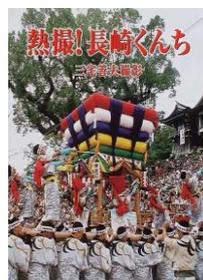
### 『長崎游学6』

「もってこーい」長崎くんち入門百科

長崎文献社

N291.93 ナ

毎年10月に行われる諏訪神社秋の例大祭「長崎くんち」の入門書。全踊町の傘鉾・演し物、踊町・年番町・神輿守町の1年と本番3日のタイムテーブル、「くんち」をささえる人々などを紹介する。



### 『熱撮!長崎くんち』

三宅 善夫/撮影

長崎文献社

N386.1 ミ

日本が鎖国していた時代、長崎が外国に窓をひらいていたときの国際色に彩られ、370年間にわたって蓄積された貴重な神事である「長崎くんち」をダイナミックに撮影した写真集。踊町マップ、長崎くんちの基礎知識なども掲載。

## 〈図書館カレンダー〉

※ 毎週火曜日は休館日です。

※ 開館時間 10:00~20:00



10月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

11月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/30	24	25	26	27	28	29

古写真で見る

## 「1874年、激動の長崎 ―県庁倒壊と科学の黒船―」



8月27日(水) オープニングセレモニー



好きな今昔写真コンテスト1位『浜町通り』

古写真は、歴史を切り取った貴重な資料です。8月27日(水)～9月15日(月・祝)の期間、長崎大学附属図書館と長崎市立図書館の共催で、古写真展「1874年、激動の長崎―県庁倒壊と科学の黒船―」を開催いたしました。今からちょうど140年前の1874年は、巨大台風直撃による「県庁倒壊」という混乱の中、金星の日面通過観測のために「科学の黒船」とも呼ばれる海外からの観測隊が来訪するという、長崎にとってまさに激動の年でした。

今回の古写真展では、写真の展示だけでなく、長崎大学名誉教授・姫野順一氏と長崎県天文協会会長・松本直弥氏による記念ギャラリートーク、長崎さるくガイドの方々による「もっと長崎を知るミニトーク」、そして、今昔写真のスライド映写や好きな今昔写真コンテストを行いました。古写真の魅力を、十分に楽しんでいただけたようです。

4,000人を超える方々のご来場、そしてアンケートにも喜びや感動の声を数多くいただきました。このような貴重な写真を目にする機会をたくさんの方々にご提供できたことを非常にうれしく思います。たくさんのご来場、ありがとうございました。

## ビジネスセミナー 「創業応援セミナー」



8月23・30日(土)、「創業応援セミナー」を開催いたしました。2年目の開催となった今年は、長崎県中小企業診断士協会の前田直氏と日本政策金融公庫の神村法光氏を講師にむかえ、基礎知識や創業の流れ、创业者の成功事例など、わかりやすく解説していただきました。皆さまとても熱心にお話を聞かれていました。今回の創業応援セミナーだけでなく、今後もビジネスに関するセミナーを開催する予定です。ぜひ、ご参加ください。

また、長崎市立図書館の2階には、ビジネスに関する資料を集めたビジネスコーナーや商用データベースがあります。起業・創業に関する本はもちろん、就職や転職、マナーなど、仕事上の様々な場面で役立つ本が揃っていますので、興味をお持ちの方は足を運んでみてください。

# ブック・バトン

今月のテーマは **月**



## 月を想う、人を想う

### 「月の森に、カミよ眠れ」

上橋 菜穂子/著  
借成社  
児童 913 ウ



古代から人類は、天空で満ち欠けを繰り返す月に神秘を感じ、見つめ、さまざまに想いをめぐらせてきました。日本を代表する『古事記』『竹取物語』をはじめ、世界各地の神話や伝説、物語などにも月は数多く登場します。

2014年、国際アンデルセン賞・作家賞を受賞した上橋菜穂子氏初期の作品『月の森に、カミよ眠れ』は古代日本が舞台。月の名をもつ森のカミと心を通わせ山の闇に消えた娘〈ホオズキノヒメ〉の物語を軸に、その息子蛇ガミに愛された人の娘の葛藤、文明の介入により変化していく神と人、自然と人との関わりあいが描かれています。

また、ケルトの妖精たちの世界に花嫁として引き込まれてしまったいとこを追い、アイルランドの土地を通じて異世界と交感していく少女の冒険物語『妖精王の月』では、畏怖の月を背景に妖精と人の真実の愛がきらめきます。

秋の夜長には本の世界の扉を開き、月よりも遠く、想いを馳せてみませんか。  
(司書 黒岩 綾香)

### 「妖精王の月」

O.R. メリング/作  
井辻 朱美/訳  
講談社  
児童 933 メ



## 不思議はステキ

夜にきれいな月が出ていると、思わずじーっと見つめていたくなります。

私は幼い頃、歩いていても車に乗っていても、一緒の方向へと向かう月を見て、とても不思議に思っていました。同じようなことを考えたことがある方もいらっしゃるのではないのでしょうか？『ねえ、おつきさま どうしてぼくについてくるの？』では、そんな月に関することを分かりやすいストーリーで説明してくれています。可愛いクマの3兄弟と一緒におつきさまについて探ってみませんか？

月はもちろん、空に浮かぶ星や太陽も本当に美しく不思議なものです。『天空の軌跡—月・星・太陽のある風景—』では、満月の前を通過する飛行機や都会の夜景に負けない星空など、一度は見てみたいと思う瞬間を収めた1冊となっています。

本をきっかけに、秋の夜空を親しい人と一緒に眺める時間を過ごしてみたいはかがでしょう。  
(司書 鹿垣 亜祐子)

### 「ねえ、おつきさま

どうしてぼくについてくるの？」

きむら ゆういち/さく  
やました こうへい/え  
教育画劇  
ちしき絵本 44 ヤ



### 「天空の軌跡

—月・星・太陽のある風景—

山田 哲司/写真  
光村推古書院  
2階一般 748 ヤ



## 図書貸出券には有効期限があります



- 登録された日以降の誕生日から3年2ヶ月後に期限が切れます。期限が切れた貸出券も、更新手続きをすれば引き続きご利用いただけます。
- 有効期限の6ヶ月前から、貸出時に発行するレシートに有効期限を記載いたします。また、有効期限の2ヶ月前から、カウンターで更新のご案内をいたします。
- 更新手続きは誕生日から有効期限までの2ヶ月間に行ってください。
- 更新手続きには申込書の記入と、住所・生年月日が確認できるもの(免許証や保険証など)の提示をお願いいたします。(小学生以下の方は申請書の記入のみ)
- 旧貸出券も新しい図書貸出券への切り替えを行ってください。
- 有効期限が切れた図書貸出券は利用停止となり、貸出・予約ができなくなりますのでご注意ください。

## 図書館ラジオ 毎月第2金曜日午後2時、長崎シティFM(81.3MHz)「ウィーパラライブラリー」で放送中!



『おしり図鑑』  
エクснаレッジ  
2階一般 480 オ

シマウマのしっぽにも、縞模様が・・・ある?ない?普段じっくり見ることのない、動物たちのステキな「おしり」を集めた写真集。「フラミンゴがピンク色なのは、食べるごはんがピンク色だから」なんて、あっと驚く動物トリビアも載っています。動物たちの、普段とは違った姿を楽しめる1冊です。



『自宅で手軽に・燻製生活のススメ』  
山本 あり/著  
メディアファクトリー  
K596.3 ヤ

お鍋と焼き網と〇〇があれば、美味しい燻製が自宅で簡単に作れます! 献立の1つに、お酒のお供に、ベーコン・チーズ・魚介やたまごをスモークして、食欲の秋を楽しんではいかがでしょうか。材料を持ち寄って、みんなで燻製パーティーを開くのもいいかもしれませぬ。

## 予約ランキング ※ 予約が集中している本は数ヶ月お待たせすることがあります。予めご了承ください。

順位	タイトル	著者名	出版社	予約数	順位	タイトル	著者名	出版社	予約数
1	虚ろな十字架	東野 圭吾	光文社	366	6	豆の上で眠る	湊 かなえ	新潮社	206
2	村上海賊の娘(上巻)	和田 竜	新潮社	311	7	明日の子供たち	有川 浩	幻冬舎	150
3	ペテロの葬列	宮部 みゆき	集英社	246	8	女のいない男たち	村上 春樹	文藝春秋	142
4	祈りの幕が下りる時	東野 圭吾	講談社	223	9	山女日記	湊 かなえ	幻冬舎	135
5	銀翼のイカロス	池井戸 潤	ダイヤモンド社	216	10	疾風 Rond	東野 圭吾	実業之日本社	132

(2014年9月13日現在)